

2019年5月 発行責任者 田口 弥生

Vol.59

看護部 2019年度目標

副院長•看護部長 久々湊 智予

今年度の看護部の目標は、

1. 急性期病院の役割を果たし、健全経営に寄与する。2. 看護方式の適切な評価と安全な医療・看護の提 供。3. 働きやすい職場環境作りの3つです。

PFMを導入して約2年が経過しています。入院から退院までの調整を行い、安定した病床稼働を行う役 割がPFMにはあります。この役割を最大限発揮するための新たな取り組みとして、この入退院の調整(病 床管理)をPFMが行うことになります。看護方式の適切な評価については、看護師のやりがいと患者の満 足を高めるためには、ベッドサイドにいる時間を増やすことだろうと思います。この1年間、看護方式をP NSに捉われることなく自由な発想で「ベッドサイドにいる時間を増やす」ことを考えて、それぞれの病棟 で試行錯誤していただきたいと思います。ベッドサイドにいることで、患者がより一層みえてきたり、転倒 転落のリスクも減らせるのではないかと考えたからです。また、働きやすい職場環境作りとしては、勤務体 制の見直しを師長会で検討しています。夜勤時間の短縮を軸に、12時間日勤を導入しない考えでいます。看 護職が働き続けられるヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を皆さんの知恵を出し合い当院でも 作っていきましょう。

2019年度目標は「安心・安全な看護が提供出来るよう看護方式を検討する」としました。

目標を達成のため

接遇:患者さんに気持ちよく入院生活を送ってもらえるような取組み。

安全:昨年度発生したインシデントの多くが情報の共有が図れていない事が要因としてあるので、PNSシステムを

十分に活用できるよう看護方式の検討を行う。

効率:業務の見直し、効率化に向けた改善を検討し働きやすい職場を作りに貢献できるを重点目標として活動して いこうと考えています。

基準手順委員会

看護基準・手順委員会の2019年度目標は「基準・手順の浸透を図り、基準・手順を遵守した安全な看護が提供 できる。」としました。

毎年、看護基準・手順委員会では、新しい基準・手順の作成や改訂を約20数種類実施していますが、作成した 基準・手順書が現場で活用されているか、不安になる事があります。今年度は、看護スタッフへの浸透を積極的 におこない、基準・手順の遵守率を調査し、安全な看護提供に繋げられるようにしたいと考えています。

情報管理委員会

2019年度 活動目標は、「患者・看護が見える看護記録の実践」です。 看護記録の院内監査をはじめ、看護記録記載マニュアル改定、看護過程の学習会等も開催予定です。 看護記録の質向上のために、個別性のある看護記録の充実を目指していきます。

教育委員会

教育委員会 目標

「自主性・自律性の向上を図り、キャリアデザインを描ける」

昨年に引き続き、集合研修・eラーニングを併用し常に新しい知識の習得や看護の振り返りを通して学びを深 め、より質の高い看護の提供ができるよう取り組んでいきたいと思っております。これからの社会情勢を踏ま え、看護師に必要とされる能力もさらに高いものが求められています。共に学び合い、地域に貢献できる人材 育成をめざし取り組んでいきたいと思います。







2019年度 外来目標は、「4K!」

つまり、「会話する・観察する・考察する・記録に残す」の頭文字から、昨年に引き続き、この目標 で活動していきます。

①記録②タイムアウト・カンファレンス③接遇の3チームで具体的活動を検討し、看護実践の証でもあ る看護記録の充実に向けて取り組んでいきたいと思います。

手 術 室

目標「責任と思いやりの心を持ち、こころに寄り添う看護を提供する」

【グループ活動】

チーム:1 「周術期の適切な体温管理による合併症(シバリング・低体温)発生0を目指す」

「根拠をもった看護実践の提供」

「ムダを省いて患者に安全な手術看護を提供できる」 チーム:2

チーム:3 「やるべきことを確実に、安心・安全な手術看護が実践できる」

「病棟看護師と連携を図り、継続看護へ繋げることができる」

安心・安全な手術を提供し、円滑なチーム連携を図るようにしています。

今以上に他部署と協力しながら周術期看護に取り組んでいきたいと思っています。



2019年度病棟目標は「急性期病棟の役割を果たす」とし、その役割とは何かを考え

- ・周術期看護の充実
- ・退院支援を充実させる

を重点課題とし、チーム活動の目標として取り組む事としました。

周術期看護として整形外科術後看護の標準化に向け、CPの見直しを含めた取り組みを、退院支援として 入院前の患者の状態に早期に近づけるための情報収集や共有を行い、回復や包括との連携が図れるような 取り組みを行う事としました。

4階東病棟

2019年看護部目標は、「急性期病院の役割を果たし、健全経営に寄与する」となりました。 これを受けて、4階東病棟目標を考えました。元号が平成から令和に変わる時、病棟目標も大き く変更すべきか...。しかし、基本は変わりません。自分達の信念を確認し、進むべき道を示唆 できるものと考え、「患者・家族に大切にして頂いたと感じられる看護実践」としました。患 者・家族の思いにそえるよう、活動して行くこととしました。



4階西病棟

2018年度は、確認不足やマニュアル・手順を逸脱したことによるインシデントが多い1年でした。 そこで、2019年度の4階西病棟の目標は「原点回帰」としました。

ただ原点に戻るのではなく、個々の経験や知識を活かしながらもう一度原点に立ち返ることで、病棟全体の ベースを上げていきたいと考えています。

グループは教育担当と業務担当に分かれ、毎月強化目標をあげて活動しようと計画中です。

地域包括ケア病棟

2019年度 地域包括病棟の目標は

「つながる医療の実践」~患者・家族にとって最良の選択ができるように支える。~

地域包括病棟は、急性期病棟からの患者受け入れはもちろん、退院に向け様々な医療スタッフと連携・協働し て、患者・家族にとって最良の場所で過ごすことが出来るように、院内や院外の方たちと連携しながら「退院 支援」を行っています。

様々な方たちとの「つながり」を大切にしながら、患者・家族にとってより良い生活の場を提供出来るように 働きかけを行っていきたいと考え目標としました。

回復リハビリ病棟

回復リハビリ病棟目標 「つなぐ看護」

目的:退院後の生活や療養が円滑に送れるように、私たち(医療者)は、地域と連携し、患者が望む生活に寄り 添えるような退院支援に努めます。

【私たち⇔自宅、私たち⇔施設、私たち⇔病院】としました。

グループ目標は、「病棟リハビリの充実を図る」とし、病棟全体で取り組みます。

目的:コミュニケーションの充実→患者・家族が望む生活→多職種連携→心のこもったサービス→離床→ 安全(転倒予防)→耐久性の向上→ADLの向上→退院支援→地域・介護へつなぐ!

目標達成のための具体的活動計画は今後検討します。





新人看護師了名紹介



川内看護専門学校を卒業し、4月より入職いたしました。

趣味は旅行ですが、仕事と学校の両立が大変で数年旅行しておりません。落ち着いたら旅行計画を立てていきたいと思っております。

これから看護師として、先輩看護師・スタッフの皆様のご指導のもと、臨床経験を通し様々な経験を積み重ねながら、学びを深めていきたいと思います。ご迷惑をおかけしますが一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

3階東病棟 中村

はじめまして、3階東病棟の山口です。看護師としての目標は、一日でも早く一人前の看護師として独り立ちし、患者さんが必要としている看護を提供できる事です。新しい知識を覚えていく中で、忙しいながらとても充実した日々を過ごしております。日々の学びを大切にしていきたいと思います。趣味は温泉へ行くことですが、子育てしながらなので、最近はあまり行くことが出来ていません。おすすめの温泉がありましたら是非教えてください。

3階東病棟 山口

神村学園専修学校看護学科を卒業し、新人看護師と して4月より入職いたしました。

趣味はドライブや、音楽鑑賞です。歌手では安室奈 美恵、浜崎あゆみなどをよく聴きます。

これからは、仕事とプライベートを両立できる日常 を続けられるように、看護師としての知識、技術を 日々学んでいきたいと思います。

現在は、まだ何事にも未熟者ですが、一生懸命学んでいきますので、何卒よろしくお願いします。

4階東病棟 寺地





神村学園専修学校を卒業し、新人看護師として4 月より入職いたしました。

趣味は温泉めぐりや旅行に行くことです。

仕事とプライベートを両立し、充実した日々が送 れるよう行動していきたいです。

まだ分からない事ばかりで知識や技術共に未熟ですが、学習を深め少しでも早く成長していきたいともいます。忙しい業務の中ご迷惑をおかけいたしますが一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

3階東病棟 田中

私が最近、はまっていることは料理を作る事です。2年前までは、パスタなどのイタリアンしか作れなかったのですが、最近では、和食や洋食なども作れるようになってきました。最近の大きな変化では、カレーをスパイスから選んでつくるようになったことと、圧力鍋を手に入れたことです。特に、圧力鍋を手に入れてからは、時間のかかっていた軟骨やビーフシチューなどの料理がすごく簡単に出来るようになりました。仕事も覚える事が多く、大変な毎日ですが、自分の時間をこれからも持てるように励んでいきたいです。

4階東病棟 松永



今年度より看護師として入職致しました。初めて経験する事ばかりで、不安も多くありますが1つ1つ勉強し学びを深め、患者様やそのご家族に寄り添い、必要とされる看護師になりたいと思います。

趣味は読書と旅行です。おすすめの本や旅行先がありましたら、声をかけてください。 宜しくお願いします。

4階西病棟 甲斐

看護部の看護師、茶縁麻依です。4西に配属しております。趣味は、絵を描く事や映画鑑賞などと様々です。特技に関しては、小学校5年から高校3年までバスケットボールをしていました。あまり技術面には自身がないですが、できる方だと思います。

社会人1年目でもあり、今はわからない事だらけで、覚える事に精一杯ですが、患者の事を第一に考えられる看護師を目指して頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

4階西病棟 茶縁

院内研修

看護研究発表会を終えて

手術室 教育委員 甲斐

2月19日(火)看護研究発表会が行われ、多くのスタッフに参加して頂きました。日々忙しい業務の中で看護研究を行うことはとても大変だと思います。しかし、どの部署も、それぞれの部署の特徴に合ったテーマに沿って研究がなされていて、とても興味深く聞くことができました。看護研究を通して業務改善を図ることや、新しい看護方法を確立することで、看護の質向上を図ることができます。そしてそのことが、患者さんのニーズに合った看護を提供できることに繋がると思います。今回の看護研究発表会に参加したことで、私自身改めて看護研究を行うことの必要性を再認識することができました。

新人看護師オリエンテーション教育(講師体験を終えて)

4階東病棟 田代

4階東病棟では、採血、血糖測定、血培などの看護技術を担当しました。講義を行うにあたり、再度、看護技術の一つ一つを根拠に基づいて振り返る良い機会となりました。新人看護師は覚えなければならない知識、技術が多く、ポイントをおさえて講義する事が重要で、講義を行う私達も教える内容に加えて、教える技術を身に付けなければ、相手に効果的に伝えることは困難であると学ぶ事ができました。そのために、教育的役割を担う私達は、知識だけでなく、教える・伝える技術を習得していく必要があり、新人看護師時代の事を思い出しながら、相手の立場にたち、分かりやすく丁寧に伝える必要がありました。

マイフーム







手術室 山下

私には、小学校5年生になる息子がおり、軟式野球チームに所属しています。入部のきっかけは、私が野球をしていた経験から強制的に入部させましたが、今ではプロ野球選手になりたいと言って、毎日自主的に練習をしています。

土、日のほとんどは野球の練習や試合でつぶれてしまい、大変な部分はありますが、どんどん成長していく息子の姿をみる楽しみの方が勝っています。家族との会話も90%以上は野球の話で、今では野球がなかったら嫁と会話のきっかけが思い浮かびません(汗)

私自身も市民病院のソフトボールチームに所属しており、仲間の大切さ、一人では何も出来ない事など、息子の指導を通して自分も勉強させてもらっている気がします。多分、息子と濃厚に関れるのは小学生の時だけだと思うので、家族で今の時間を楽しみたいと思います。

ミニナラティフ

4 階西病植 田島

私が担当した受け持ち患者A氏は、化学療法目的に入退院を繰り返しており、様相や口調などからも近寄りがたい印象がありました。ある日先輩看護師との会話の中で、A氏は元々はお金の問題もあり緩和を望んでいた事など自分の知らなかった事を知り、今どのような思いで治療を行っているのか、これからどのように過ごしたいのかなどA氏の事が気になり始めました。まず、A氏の部屋に行き話をしてみました。最初は何から話そうか迷いながらも様々な話をしてみましたが、A氏は私の顔は見ようとせず少し面倒くさそうに私の話を聞いていました。沈黙が続くとA氏の方から私に対しての質問があり、それに答えるとA氏は笑顔を見せました。それからは、A氏の話や私自身の話などお互いに話が弾み、A氏と話し終わった後は最初に抱いていたA氏の印象は消えていました。次の日からはA氏から話しかけてくることや症状を訴えてくることも多くなり、自然と笑顔が増えてきました。自分自身も自然と笑顔になり今までA氏の部屋に入るのを心のどこかで嫌だなと思い笑顔で接することが出来ていなかったと気付くことが出来ました。病院という知らない場所での生活に、孤独感や不安を感じやすく誰か一人でも心を許せる存在がいるだけで入院生活も変わってくるのではないかとも思います。私は、この経験から患者さんの心の拠り所になれるような看護師になりたいと思うようになりました。



編集後記

今年度より新人看護師教育において、看護実践能力を看護の現場で学ぶとし、集合オリエンテーション終了後より急性期病棟に配属となりました。新人看護師さん方の白衣姿もさまになってきたところではないでしょうか。みなさん、新年号に代わり何かと新しい気持ちで計画を立てたり、物事を始めたりしている方もいらっしゃることと思います。このよい機会に何かにチャレンジすることで新しい自分に出会えるかもしれませんね。

(田口)